

地 質 調 査 報 告 書

件 名 宇出津保育所用地造成工事に伴う
地質調査委託業務

場 所 石川県鳳至郡能都町宇出津地内

工 期 昭和 4 9 年 4 月 日
昭和 4 9 年 4 月 日

日 本 起 業 株 式 会 社

(1) 委託者 石川県鳳至郡能都町

(2) 委託業務名及び施行地

宇出津保育所用地造成工事に伴う
地質調査委託業務

石川県鳳至郡能都町宇出津地内

(3) 工期 昭和 4 9 年 4 月 日

昭和 4 9 年 4 月 日

(4) 受託者 日本起業株式会社名古屋支店

(5) 資料判定者 村 岸 幸 造

(6) 現場作業員

(7) 使用機械 試錐機 利根式 U D ～ 5 1 台

ポンプ 東邦式 B G ～ 5 1 台

原動機 ヤンマー F ～ 7 2 台

調 査 概 要

目 的 宇出津保育所新設工事に伴い基礎地盤及土質構成を明確にし工事設計に資料を供するを目的とする。

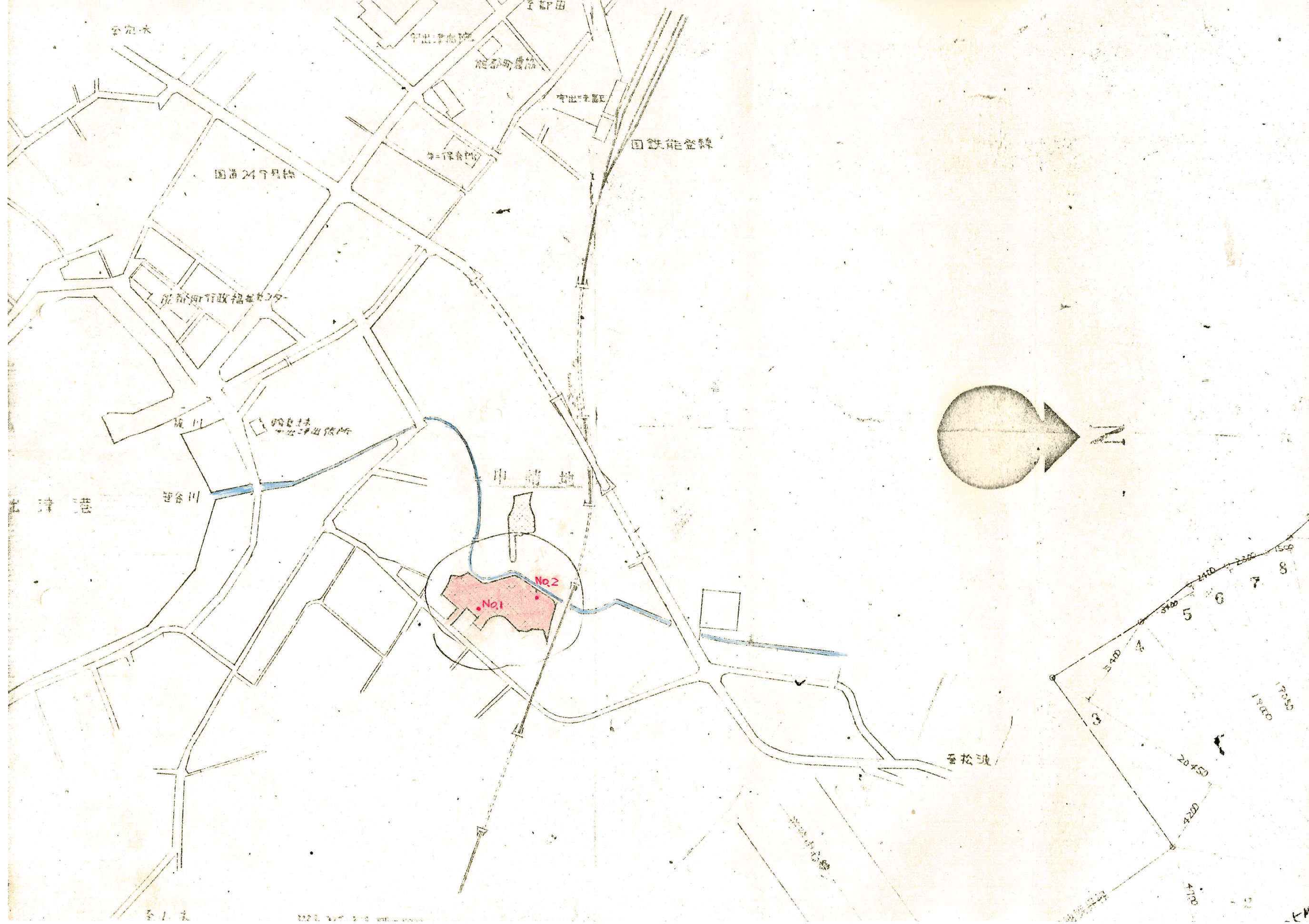
工事内訳	ボーリング工	2 本	L = 4 5 0 m
		No. 1	L = 3 5 0 m
		No. 2	L = 1 0 0 m
	貫入試験	計	2 1 回
		No. 1	1 7 回
		No. 2	4 回

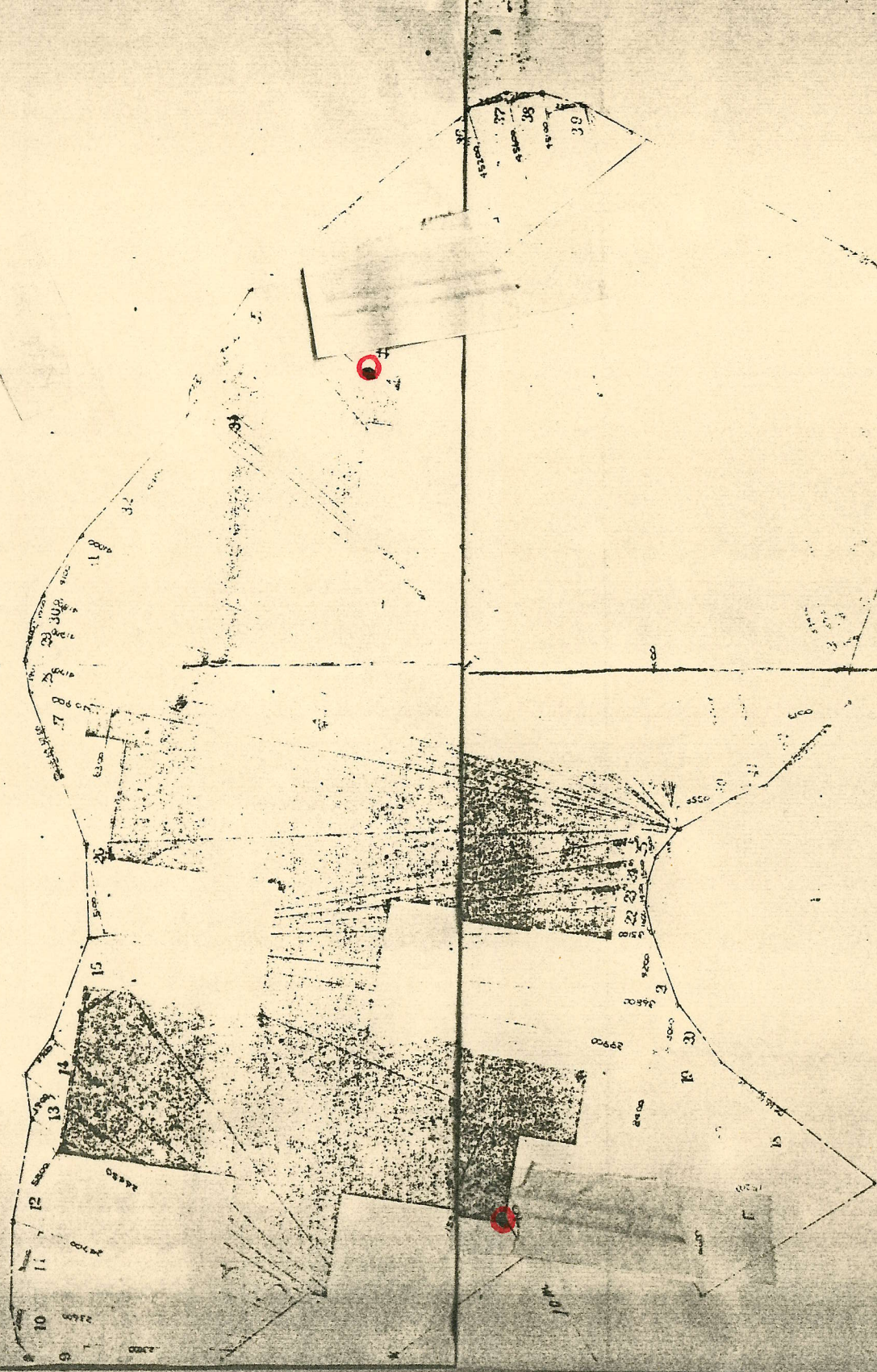
1、ボーリング結果

別紙柱状図に見るごとく №1 では非常に厚く砂質系粘土及びシルト層でおゝわれて部分的に礫 $\phi = 100\text{m/m} \sim 150\text{m/m}$ 程度のものを多く含む堆積層でこの下部に第三紀安山岩質凝灰岩が基岩として構成されている又 №2 に於ては堆積層は薄く同じく砂質系粘土層で地表下 2.50m 程度で前記基岩に至達している。

2、地質機構

地表面判定（部分的露出）による如く北西方向よりかなり急な基岩傾斜を呈していて（ 30° ）海側に沈下しているこの基岩構成はリアス海岸地帯特有の傾斜角は堆定は困難とされているがこの地点では概ね平均化されていると想定されるので中間点では 17.0m 前後で至達すると考えます。





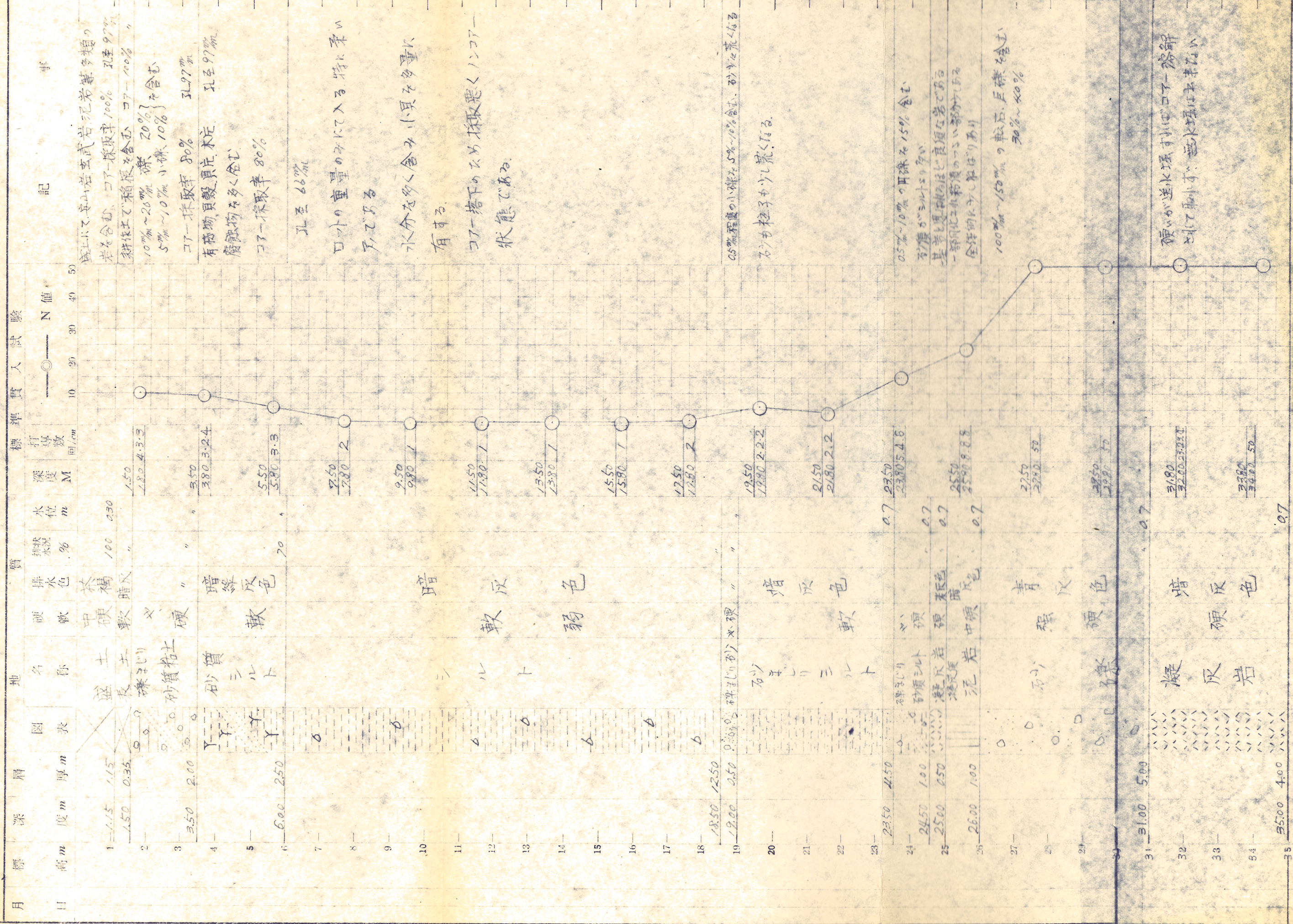
敷地求積 配置図 1/300

設計者	設計年月日	工事名称	紙子建築設計事務所 和歌山設計179号 KAMIKO ARCHITECTS & ENGINEERS
図面名称	縮尺	図面名称	
附設見取図	1/300	附設見取図	

位置 鳳至郡能都町宇津

試錐機種類	利根 UD-5	試錐孔深	35.00M	着工	昭	・
原動機種類	エンジン	試錐孔径	100mm、66mm	竣工	昭	・
地盤高		試錐目的	作業日数			日

施工	日本起業株式会社
現場責任者	藪井 巧



Fig

宇出津保育所用地造成工事地質調査試錐記録 No. 2号孔

位置	鳳至郡能都町宇出津地内			
試錐種類	利根 UD-5	試錐孔深	10.00 M	工事品
原動機種類	ヤマ-57	試錐孔径	100mm~66mm	工事品
地盤高		試錐目的	作業目数	日

施工	日本起業株式会社
現場責任者	敷井 巧

